

# 朝来市

# 議会だより



# 2

VOL

全国大会出場だ オー!!



ハンドボール全国大会に出場した大蔵小学校の選手

平成17年8月5日発行

人と緑  
心ふれあう交流のまち

発行 兵庫県朝来市議会  
編集 議会広報特別委員会

TEL 079-672-6129  
FAX 079-672-4041

## ■第3回(6月)定例会

一般会計／質疑・討論	2～3
主な議案審議	4～6
陳情審査報告	7
一般質問／市政を問う！	8～23
5月臨時会・議会の動き・9月定例会の予告	24

# 総額371億5,519万円

## 新市まちづくりに質疑が集中

6月定例会は、6月16日から7月12日までの会期で開かれ、新市の本予算をはじめ、行財政改革推進委員会設置条例など、大半の議案を各常任委員会へ付託して審査しました。

### 一般会計予算 質疑と討論

- 問 まちづくりに向けた考え方方は?**
- 答 旧町・組合」と取りまとめたもので、必要最小限の予算である。**
- 問 予算編成に当たっての考え方方は?**
- 答 「夢と希望を持ったまちづくり」を目指し、旧4町でのまちづくりを生かしながら、市として一体化させた構想を作らねばならない。地方分権、住民参加、財政政策といった課題を複合的に実現するための計画が必要と思う。**
- 主な質疑**
- 問 「活力ある産業のまちづくり」として、商工業、観光などの施策を強調しているが、誘致企業や観光客といった外部要因にばかり頼るのではなく、地域内の産業活動の支援による経済循環の活性化が必要ではないか?**
- 答 本庁で直轄。受け付けは支所が当たるが、採否は本庁が決定する。**
- 問 市の施設について指定管理者制度を導入するようだが、基準を明らかにすべきだ。**

平成17年度一般会計予算は、各常任委員会で審査され、最終日に賛成多数で可決しました。産業建設常任委員会からは、付帯意見が報告されました。(※予算の主な内容については、市広報8月号をご覧ください。)

せ、経済の地域内循環を活性化させることが重要。

**問 支所の権限の範囲は?**

**答 市の行政システムを検討する懇話会を設けて研究したい。支所は、地域活性化の拠点としての位置づけを考えたい。**

**問 和田山病院と梁瀬病院の統合、又は総合病院としての整備は?**

**答 職員による検討委員会を設け、12月には関係条例を提案したい。利用者側に配慮しながら、効率的、合理的な運営を図りたい。**

### 平成17年度一般会計予算

#### 産業建設常任委員会の審査意見

各種の集客施設、加工施設が展開されている。運営形態はそれぞれ異なるものの、PRの推進は勿論、コスト面での研究等、健全経営を追求し、交流人口の増加、地域の活性化に努めること。

特に、山城の郷施設については、隣接地に播但連絡道路のランプウェイ(市道山城の郷線)整備が計画されているが、その執行に当たっては、山城の郷施設の具体的な経営方針を見極め、議会に報告した上で慎重に対応されたい。



## 6月定例会

# 新市予算

問 幼保一元化の進め方は?

答 幼稚園、保育所の定義と運用が第一の問題。民営の施設もあり、国の動向もちらみつつ、施設の形態、運営を十分に検討して、方向性を早期に見出したい。

問 市内の里道、水路の現況について積極的に調査し、処分する考えは?

答 立ち会い要求のある場合に現地確認をする。地域と関係者の協力が不可欠であり、払い下げについても、必要があれば検討する。

問 旧朝来町の在宅健康管理システム「うらら」を全市に展開する考えはあるか?

答 専門職の配置が必要で、他の事業との兼ね合いもあり、即答できない。

問 「道の駅さんとう」と「埋蔵文化財センター」の管理形態は?

答 両者は隣接しており、アカデミックでありながら、集客も期待できる施設として、指定管理者に一括的管理を委ねたい。地域活性化に結びつく管理形態を考えたい。

答 両者は隣接しており、アカデミックでありながら、力も期待できる施設として、指定管理者に一括的管理を委ねたい。地域活性化に結びつく管理形態を考えたい。

問 但馬空港については、利害の検討したい。

答 但馬空港については、利害の検討したい。長期的な視点で判断されねばならない。但馬全域の住民の問題でもある。市民全体の利用方策を考えたい。

問 消防団の今後の編成計画は? 市職員で団員になっている者の取り扱いは?

答 市職員の団員は、現在の地元の分団に所属。全体の編成は、今後検討する。

問 国際交流事業は、予算科目が、総務費と教育費の両方にあるが、一本化できないうのか?

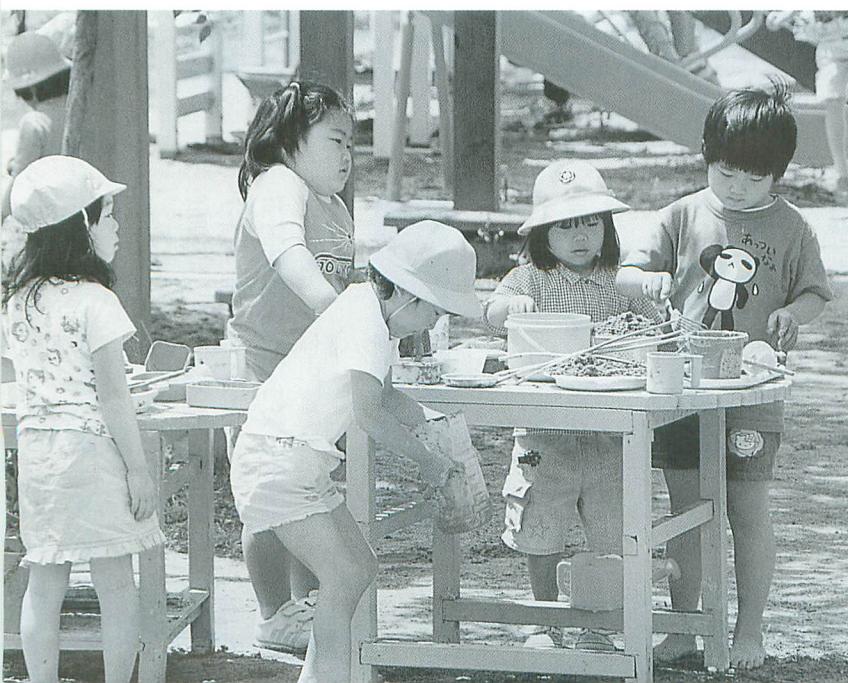
答 旧和田山町では国際交流協会への補助として教育費に、他町では総務費に計上されていた。活動の経緯もあり、現在は従前のとおりしている。

問 合併後、市が自由に使える金は11億円。借金と財政調整基金に頼って事業を行うのは、破綻への道では?

答 指摘はよく分かる。投資的事業は起債に頼るしかなく、バランスのとれた事業配分が必要となる。

子どもたちの健全育成は大切な行政課題のひとつ。特に幼保一元化に関する具体的な検討が求められています。

(写真は生野幼稚園センターにて)



■ 節約に努める中で、計画的な執行、市民参加型の行政を目標すること。特に行財政改革の推進に期待する。

### 賛成討論

■ 旧町からの持ち寄り予算で、大型公共事業が全て継続されており、市民の負担増大、将来の赤字転落が予測される。

### 反対討論



福祉医療費の支給対象者、所得制限、自己負担額などについて、県の要綱の改定に伴い条例を整備するものです。

文教民生常任委員会で審査され、委員会、本会議ともに賛成多数で可決しました。

## 福祉医療費助成条例の一 部改正 県の要綱改定に伴い賛成多数で可決

▲  
福祉医療の事務は、市民生活部で取り扱っています。  
(本庁、市民生活部の執務風景)

- 国の増税に同調し、神戸空港など無駄な開発を進める一方で、福祉を切り捨てる県知事の姿勢に追随するものだ。
- 少子高齢化対策の後退。オンラインを目標とする市長の姿勢に反する。

### 反対討論

#### 答

福祉医療は、合併後2カ月で3カ月分の予算がなくなった。県の制度に運動した助成であり、市での対応にも限界がある。

#### 問

制度維持による財政負担は少ない。合併後わずか3カ月で福祉を後退させる考えなのか?

### 主な質疑

文教民生常任委員会で審査され、委員会、本会議ともに賛成多数で可決しました。

## 行財政改革推進委員会条例の制定 住民の意思を的確に 反映させることが課題

簡素で効率的な行財政の推進を図るために、市長の諮問機関として委員会を設置するのです。委員は15人以内、うち3人が公募されます。

総務常任委員会で審査され、委員会、本会議ともに賛成多数で可決しました。なお、総務常任委員会から次の審査意見が報告されました。

### 審査意見

#### 主な質疑

委員の人選にあたっては、行財政改革に関する専門的識見を有する者も含め選任すべきである。

#### 問

答申の時期は?

#### 答

平成18年度中に方向を出し、平成19年度予算から反映させたい。

#### 問

合併協議での検討事項も見直し対象となるのか?

#### 答

旧町で既定の事業は合併後も推進する。長期的、政策的な論議を求める。

#### 問

公募3人は少ない。多くの住民参加を求めては?

#### 答

3名に絞り、あとは人選で十分に考慮したい。

## 6月定例会議案審議

■ 市当局が大綱や計画を示して意見を求める形で、市民自らが論議し策定する形となっていない。また、非公開は、時代に逆行している。

### 反対討論



▲議会の委員会ではさまざまな課題について議論しています。

■ 審議会の答申に至るまでの経緯、議論の中身があいまいで、市民感情を考慮して、反対する。

### 反対討論

問 市長の方針を示し、答申を求めるもの。会議は非公開とし、結果を公開する。

答 住民の意見の把握、住民参加の点に心がけたい。

問 委員会を開き、分かりやすい行政、市民参加の姿勢を示すべきではないか？

答 委員会を開き、分かりやすい行政、市民参加の姿勢を示すべきではないか？

問 行政に都合の良いテーマや進め方とならないよう、また、住民の意思を反映できるのか？

答 住民の意見の把握、住民参加の点に心がけたい。

## 市長・議員等の報酬月額

(※議員は、本年11月1日以降)

市 当 局 (円)	議 会 (円)
市 長 910,000	議 長 450,000
	副 議 長 370,000
助 役 720,000	常 任 委 員 長 340,000
収 入 役 650,000	議 會 運 営 委 員 長 340,000
教 育 長 650,000	議 員 330,000

問 通り一遍の諮問委員会では困る。各界の住民を集め、大勢で議論すべきではないか？

答 住民の議論の場は必要かとも思うが、集約は、この委員会で行う。

問 行政に都合の良いテーマや進め方とならないよう、また、住民の意思を反映できるのか？

朝来市報酬等審議会の答申に基づき、本年11月1日から定数が26人となる市議会議員の報酬を定めるものです。総務常任委員会で審査され、

委員会、本会議ともに賛成多数で可決しました。  
(※市長、議員等の報酬は、左下の表のとおりです。)

## 11月から議員の報酬月額は33万円に

■ 有権者の多数を占める給与所得者が立候補し、活動するために相応の額と考える。

■ 議員活動に専念するには、この金額でも不十分である。

### 賛成討論

■ 有権者の多数を占める給与所得者が立候補し、活動するために相応の額と考える。

### 主な質疑

問 議員の報酬は、市長の報酬の4割くらいが適当と思うが、市長の考えは？

答 判断の基準は持ち合せていない。審議会の答申を尊重する。

税率、低所得者層の負担軽減などを定めるものです。文教民生常任委員会で審査され、委員会、本会議とともに賛成多数で可決しました。

## 国民健康保険税条例の一部改正

**医療費分=1世帯当たり 110,000円  
介護納付分=1人当たり 21,000円**

### 6月定例会で審議した他の主な議案

件 名	結 果
ケーブルテレビシステム施設条例の一部改正	賛成多数で修正可決(条文の不備)
過疎地域自立促進計画の策定 (平成17年度～21年度：旧山東町区域)	
市営土地改良事業計画の変更 (平成14年度～18年度：旧生野町区域)	
平成17年度住宅資金貸付事業特別会計予算 3,170万円	
平成17年度老人保健特別会計予算 44億2,210万円	
平成17年度水道事業会計予算 (歳出ベース) 2億7,660万円	
平成17年度簡易水道特別会計予算 5,250万円	
平成17年度と畜場特別会計予算 2,130万円	
平成17年度宅地開発事業特別会計予算 3,390万円	
平成17年度休日診療所特別会計予算 1,200万円	
平成17年度下水道事業特別会計予算 22億8,770万円	
平成17年度訪問看護事業特別会計予算 3,940万円	
平成17年度農林業体験実習館等運営事業特別会計予算 7,590万円	
平成17年度農業共済事業特別会計予算 1億3,086万円	
平成17年度財産区特別会計予算 700万円	
平成17年度工業用水道事業会計予算 (歳出ベース) 1,383万円	
平成17年度国民健康保険特別会計予算 30億2,650万円	賛成多数で原案可決
平成17年度介護保険特別会計予算 27億890万円	
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する請願書 (兵庫県教職員組合朝来支部)	賛成多数で採択
30人以下学級実現に関する請願書 (兵庫県教職員組合朝来支部)	
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する件を求める意見書	賛成多数で原案可決
30人以下学級実現に関する件を求める意見書	

問 市の国民健康保険運営協議会では、財政調整基金を取り崩して、国保税を値下げするような意見はなかったのか？

### 主な質疑

■ 国保税を値下げして、市民負担を軽減するために、財政調整基金をもつと取り崩して対応すべきだ。

なかつた。国保税の確保を求める意見はあった。

### 反対討論

■ 生野財産区管理会  
委員の選任

新たに発足した生野財産区の管理会委員として、次の方々が選任されることに全会一致で同意しました。

【生野財産区管理会委員】

※敬称略

綾部	早草
藤原	夜久
千葉	美濃
能見勇八郎(生野町口銀谷)	敏郎(生野町口銀谷)
隆雄(生野町竹原野)	恭二(生野町竹原野)
優(生野町真弓)	増夫(生野町黒川)
勉(生野町口銀谷)	恭二(生野町竹原野)

# 陳情を審査しました

産業建設常任委員会は、7月5日及び6日、和田山町土田区から提出された「台風23号の被害に関する陳情書」について、現地調査を実施した上で担当課から説明を求めました。審査の結果は、7月12日の本会議で報告しました。

## 陳情事項

### 審査結果

糸井川と円山川との合流点付近の堆積土砂については一応の撤去が行われているが、河川水の円滑な流下と流域の災害防止など円山川の機能強化のため、右岸側の下流部をはじめとする堆積物、旧宮田井堰の撤去について県へ強く働きかけること。

また、大倉部川の氾濫で土田区が浸水被害を受けることについては、従来から内水処理の問題とされてきたが、現

- 大倉部川の内水処理対策
- 寺谷橋下流～糸井橋間の河道掘削
- 旧宮田井堰の撤去

- 土田地内の排水処理対策（JR下田踏切付近からの排水）
- 東谷からの円山川への排水処理対策

地調査を行ったところでは、円山川の構造的な問題にも原因があると考えられる。今後、効的な対策、工法等について県と協議、研究を進め、早期の改修を図ること。

有効な対策、工法等について県と協議、研究を進め、早期の改修を図ること。

### 土田地内の排水処理対策（JR下田踏切付近からの排水）

増水等、緊急時の排水路として機能できるよう対応を検討されたい。

当該排水路については、里道に沿った用水路がJRの軌道敷地内に設けられた側溝に合流し、JR線路敷を土管で横断して下流部へ続いている。担当課の説明では、周辺一帯は農業振興地域でないため道敷地内に設けられた側溝に合流し、JR線路敷を土管で横断して下流部へ続いている。担当課の説明では、周辺一帯は農業振興地域でないため道敷地内に設けられた側溝に合流し、JR線路敷を土管で横断して下流部へ続いている。

はJRとの協議が必要で、費用も相当な額になることが予想されるということである。

土管部分についてJRと協議するとともに、当該箇所周辺の効果的な施工方法等を検討されたい。

現地調査を行う産業建設委員。

①は和田山町寺谷橋付近  
②は和田山町土田区内の円山川

▲ 左岸にて



①



②

31議員が、登壇！

# 市政を問う



**問** 駅南土地区画整理事業の現状と今後の進め方は。

**答** 16年度までの執行額は14億2千万円で執行率は、約40%である。保留地処分は、経済情勢により、組合と連携し事業促進をする。

**問** 現市役所周辺のインフラ整備の考え方。

**答** 住環境整備と道路事業及び電線類の地中化事業を進行継続事業とする。

**問** 合併協議会における市役所位置決定について、財政赤字を抱えた中の市長の考え方。

**答** 合併協議会の決定内容を受け、協定内容に従い、建設位置については、国道312号沿線で播但連絡道和田山インターチェンジ周辺から国道9号までの間、このあたりが市舎建設が可能な場所であると思う。

**問** 朝来市合併により旧町から引き継いだ起債残高総額が約556億円あり、市民一人当たり約132万円也と高額な財政赤字を、今後どうするかが問題である。



## 朝来市役所問題について

宮崎洋一



▲市役所本庁舎（旧和田山町役場）

**問** 駅北地区との連絡橋について。

**答** 市内全域の事業との優先度を勘案しながら考えていく。

**問** JR機関庫の利用方法について。

**答** 膨大な資金投入をしなければいけない事業であるから、財政状況を考慮し考えていく。

**問** バス運行について。

**答** 地方自治体がまちづくりなど住民福祉の向上を図る為に促進する。

# 一般質問

答 ごみの発生量は15年度で1万4千トン、総経費が3億5千万円、1世帯3万円（年間）という状況下にある。



## ごみ減量は一番の財政改革

太田 則之

問

南但ごみ処理施設

建設費で

は建設費と15年間の維持管理費に総額130億円が試算されている。

70トン炉が計画されているが、例えばごみを1割減らし

たら、建設費は4～5億円減り、維持費もそれ以上に削減できる。

いかにごみの発生を抑制し、小さな焼却炉をつくるかが、建設費とランニングコストを安くし、温暖化防止に寄与する唯一最善の方法だと聞く。当市のごみの発生量、処理費用は。

問

徳島県の上勝町では現在34分別、リサイクル率85%に達している。当市では9分別、16%である。紙・プラスチック製容器包装の分別収集は早急に取り組むべきと考えるが。

答

ごみ処理施設の整備にあわせて、年次計画的に市民運動を展開しながら、分別収集事業を1年でも早く取り組むことが必要と考えている。

## ○拠点収集を拡充せよ！

答 新聞等の資源ごみは集団回収に頼っているが、全市をカバーするには不十分な状況にある。また多種分

別には収集拠点の整備が急務と考えるが。

十分留意しながら頑張っていく。

問 德島県の上勝町では現在34分別、リサイクル率85%に達している。当市では9分別、16%である。紙・プラスチック製容器包装の分別収集は早急に取り組むべきと考えるが。

答

ごみ減量で、小さくて高性能な焼却炉を！



▲リサイクルのため、BINを1本1本チェック

答 当面は集落営農の推進、次に大規模集落営農を設立後、農業生産法人に発展させ、農業振興と、農地の保全に取り組みたいと考えています。

問 市内では、耕作放棄水田が年々増加しています。市は農業公社または農業法人組織を設立し、農地の保全に取り組んではどうですか。

## ○耕作放棄水田対策は



▲年々増加する耕作放棄水田

答 農家の労働力の軽減と安定した収入の確保。更に活力ある農業の構築は、市民挙げて地産地消に取り組むことが農業生産の活性化と担い手経営の安定化につながり、ひいては後継者育成が図られると考えます。

問 高齢者等交通手段のない方の外出支援策として、市内巡回バス導入が検討されていますが、実施時期はいつ頃ですか。またタクシー利用者の補助制度は考えられませんか。

## ○新市の農業ビジョンは

## 農業施策及び高齢者の足の確保を

西川 克己

問

南但ごみ処理施設

建設費で

は建設費と15年間の維持管理費に総額130億円が試算されている。

70トン炉が計画されているが、例えばごみを1割減らし

たら、建設費は4～5億円減り、維持費もそれ以上に削減できる。

いかにごみの発生を抑制し、小さな焼却炉をつくるかが、建設費とランニングコストを安くし、温暖化防止に寄与する唯一最善の方法だと聞く。当市のごみの発生量、処理費用は。

問

徳島県の上勝町では現在34分別、リサイクル率85%に達している。当市では9分別、16%である。紙・プラスチック製容器包装の分別収集は早急に取り組むべきと考えるが。

答

ごみ減量で、小さくて高性能な焼却炉を！



## ○市内巡回バス導入時期は

## 活力ある地域づくりについて

足立悟



**問** 高速道路の開通、兵庫国体の開催等で朝来市をPRするチャンスである。黒大豆、岩津ねぎ、但馬牛等、特産品を最大限活用して全国に轟く展開が肝要である。

**答** オンリーワンの元気なまちづくりと、特産品のブランド化について。

**問** 時代の大転換期の中、地域経済強化運動は、自治体の体质と市民の感覚を、存続型から自立型へと改革し官民一体となりねば推進はできない。意識改革についての考え方を問う。

**答** 全体的な地域づくりのため、住民の疎外感をなくし、問題解決を速やかにする「すぐやる担当」を設置したい。提案については十分に検討をする。



▲国体を機に、スポーツを通じた交流にも力を入れては。

大転換期にあつて

自立型への意識改革については同感である。創意工夫を重ね、輝きのある個性的で魅力ある新市づくりを考えている。

**問** 仕事と子育てを両立できる環境整備と支援策の考えは。

**答** 新市発足と同時に「朝来市次世代教育支援対策地域行動計画」を柱に児童福祉、子育て支援策を充実したい旨の所信表明したところです。

具体的には保育所での延長保育や低年齢保育、一時保育の充実、また幼稚園での預かり保育、学童クラブの充実を図っていきたい。

**問** 保育料の軽減と階層の細分化、多子家庭への保育料、幼稚園授業料の一部助成を行い、また小学6年生

少子化の原因是未婚化・晩婚化の進展であり、その背景には仕事と子育てが両立できる環境整備の遅れ、結婚や出産に対する価値観の変化と子育てによる負担感・経済的不安定の増大などが取り上げられています。今後、施策的取組みが必要ではないか。

**問** までの医療費助成制度を全市に拡大をして、少子化対策の一つの有効な方法として生かしていくたい。

子育てネットワークづくりには、行政組織と住民組織との連携を図りながら、子供の育成を地域で見守り支援する体制づくりを進めてまいりたいと考えております。

**問** 合併によって役所が自分から遠く離れた感じになり、行政サービスの低下を心配されている市民が多い。懸念解消のために「職員の地域担当制度」を導入し、地域の現状の把握、特色的な発見、埋もれている政策過程等について取り組むことで、市民とのより良い近接を保つことが大切であるので提案する。

**少子化歴止めの推進策は…**

小谷友信



▲子育て学習センターの野外活動風景(多々良木みのり館公園にて)

# 一般質問

答 市内に14カ所の保育所があり、今後幼保一元化対策を進め、ゼロ歳児から小学校3年生までに児童手当本気で取り組む考えはありますか。

必要があり、製造、情報通信、運輸などの業種の新設、増設に対応して「奨励措置」を講ずる。また都市計画法による用途地域の指定などを施行し、各方面に工業団地の造成事業を要請している。

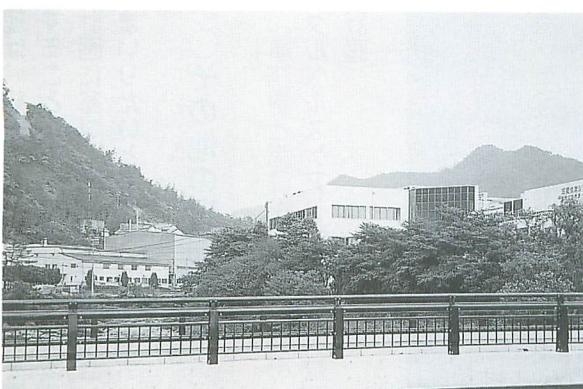


## 新市まちづくり基本計画について

早草恭二

問 ようやく景気が上がりってきたが市長は、工場用地の造成と工場誘致など地域振興のために専念される考えはありますか。

答 まだ企業の誘致は困難な状況だが、若者の雇用創出・定住促進、地域活性化に取り組む



▲三菱住友マテリアルシリコン(株) 生野工場

を拡大し、子育て支援など少子化と定住促進対策に積極的に取り組む。

問 財政危機の中、財源の確保と行政能力の向上策はどう考えていますか。

答 地方分権が進む一方で、多様化する行政需要に対応可能な自治体の自立と行政基盤の充実が急務です。また、財政、行政などの自治体能力と地域間競争に勝ち残るためにの対策と、高い安定した市民生活を保障していくための徹底した職員の研修や意識改革、また広く一般市民の皆さんと共に新しい時代に沿った地域リーダー育成が大変重要であり全市挙げて取り組む。

答 生野町、朝来町が取り組んできた事業が、小規模多機能事業だと思っています。地域住民のニーズをきめ細かく把握し、必要なサービスの全体像を明らかにして、不足する

### ○地域介護福祉空間整備 交付金の活用計画を

問 この交付金の活用計画と今後の取組みについてのお考えをお聞きます。

答 元気な高齢者をふやす介護予防策として大変貴重なご提案であります。



▲ふれあいプール「くじら」に併設のスポーツジム



## 行政の福祉対策について

松下憲司

サービス基盤を総合的、計画的に整備していきます。

問 特定障害者給付金の該当事者の把握を。

答 資料、リスト等がなく、社会保険庁においても対象者の特定ができるないことで事实上大変困難です。

## 国道 312 号沿線の開発構想は！

坪内一由

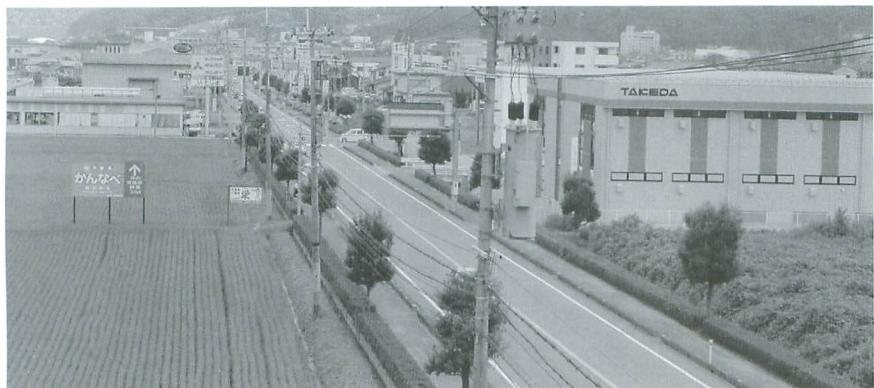


**問** 312 号線の 4 車線化構想の現況と今後の進め方はどのようになるのか。

また、当地域の汚水処理と雨水処理問題をどのようにお考えか。

同時に、312 号沿線の土地地区画整理事業に対する構想をどのようにお考えかお尋ねします。

ます。



▲国道 312 号沿線の開発は（和田山町枚田地内）

事務量と職員配置及び職員のメンタルヘルスケア、朝来市の水道事業計画

### ○その他の質問事項

理は、総合的な土地利用計画を確立することが先決であり、その後この計画に基づく面的な整備を検討してまいりたいと考えております。

### ○早期に、巡回バス運行を



## 早期に、新規市内巡回バス運行を！

松本銳治

**問** 市民が重点施策として最も望む「交通の便の充実」について、コミュニティバス導入に向けての具体的な検討策をお尋ね致します。

**答** 検討協議会を設け、地域に最も望ましいルート、ダイヤ、バス停の位置、料金等の運行計画策定など、15名の検討協議会委員で協議し18、19年度で実験運行し、本運行は平成20年度からと考えています。

**問** 何よりも地域の活性化にも繋がります。早期に運行開始願います。

**答** 最短で18年度の後半に試行することが一番最速の方法と考えております。

### ○和田山病院を総合病院に

**問** 「保健医療対策の充実」について多くの市民が待ち望んでいます。公立和田山病院を総合病院として位置づけることができる病院にできませんか。



▲淡路ファームパーク内の無人巡回バス

**問** 医師不足で医師の確保に最大限の力を注ぎたいとのことですが、どのような対策をとられますか。

**答** 最大限の努力をするべく今、豊岡病院組合でも取り組んでいます。医学生に対する奨学金制度を利用した医学生に何年か豊病傘下の病院勤務を義務づけること等、中長期の対策も行っております。

**問** 十分な施設、診療科がないことから充実に向けて医師の確保等、大変厳しい状況下であります。

# 一般質問

少子化対策は、若者就労の場が第一

藤 次 正 三

問 少子化問題であると市にとっても、医療・介護・財政、社会生活、すべてに影響してくる危機的課題。出生率は低下を続け、若い力が流失、高齢化が急速に進んでいる。市の全施策が少子化問題に集約されてくるといえる。次世代に過大な負担を先送りしないためにも、腰を据えた対策が必要。

少子化対策は、一・若者に就労の場、二・良好な住宅、三・実情にあつた育児支援という三点セットが肝要。中でも雇用対策はなかなか成果があらわれず大事な対策といえる。少子化対策提言として、

一・市のすべての部が少子化に連、縦割りのバラバラ施策でなく、集約し一体化したチーム運営とする。

二・市の枠組みを越えて、広域的



## 少子化対策は若者就労の場が第一

藤 次 正 三

少子化問題は、国家的課題であると

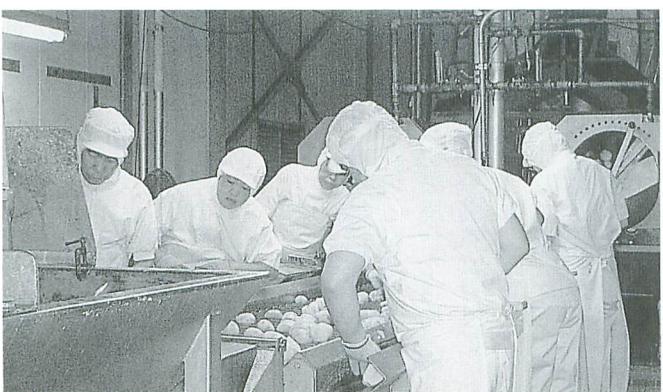
共に、朝来市にとっても、医療・介護・財政、社会生活、すべてに影響してくる危機的課題。

- 一・仕事と子育ての両立支援。
- 二・子育てネットワークづくり。
- 三・子育ての支援サービス。

の三つに加え、提言のあった

- 一・役所の横断的再編成を検討。
- 二・各市町間協力し、但馬の就労対策をやるべしと思っている。話も出

してあり、連携し頑張りたい。  
市内の特性を生かす工夫もし、プロジェクトチームを編成しながら、若者定住への取り組みを進めていく



▲市内製菓会社。あふれる若さ、みなぎる力

連携で地盤沈下を防止し活力を生み出す。

### 答

ご指摘のレセプト点検の有効利

## ○財政改革は意思決定者であるトップリーダーの資質に左右されます。



## 財政改革について

井 上 利 夫

用は重要で、疾病に至る発生予防対策、生活習慣予防対策にも効果があり一層綿密な対応をしたい。

### 問

電子自治体システムの運用経費は大型コンピューターから小型コンピューターへの変更で非常に大きな経費の節減が佐賀市では見られます。

問 光熱水費削減対策について。

小まめな節電では、庁舎内設定温度は夏が28度で、冬が20度でエアコン運転開始。大量的電気を消費する高圧受電施設・庁舎・大型施設等は電気量を常時監視・計測する機器を設置することにより、電気代を年間数百万円から数千万円が軽減できると考えております。

答 30年間「日本電気㈱」と契約しております本来の目的と整合させながら経済的効率について検討する。



▲国保レセプトの点検中

## 幼保一元化は 推進すべきか

木村 圭介



**問** 市内に私立(5カ所、325名)の保育所と、14の幼稚園がありますが、2006年度に全国導入を目指している幼保一元化的考えはありますか。

**答** 幼児が就学までの一貫した保育、教育が受けられるよう、地域により環境が異なることのないよう協議、検討します。既存施設の老朽化対策とあわせて、環境、施設の整備を進めます。

**問** 一元化で幼稚園での保育は何年間が適切と思われますか。保育所の保育士と幼稚園の教諭の配置について男性の保育士を含め、どう考えておられますか。

**答** 複数年齢の幼児教育が必要と考えています。朝来市の一体化を図るために、幼稚園と保育所間、地域間の異動などについても検討し、安全



▲「多くの友達と一緒に勉強したい。」

が、2006年度に全国導入を目指している幼保一元化的考えはありますか。

**問** 面も含め地域と協議が必要と考えています。  
**答** 保護者負担の平準化やサービスの統一は、必要事項であり検討します。幼稚園の授業料など金額的な格差はどう対処するお考えですか。

**問** 公立・私立保育園の保育料、幼稚園の授業料など金額的な格差はどう対処するお考えですか。

**答** 保護者負担の平準化やサービスの統一は、必要事項であり検討します。

### ○プール改修は必要か

**問** 小学校の統廃合を含め、プール改修に多額の経費をかけずに、旧町単位に温水プールの建設はどうですか。

**答** 地域と協議し基本的には統合も、またプール改修は効率的に教育的にも検討を進めたいと考えます。

**問** 地元の小規模事業者の仕事確保が大切です。「随意契約」など、公共工事を発注する場合に、小規模事業者に登録制度を導入して公平公正な営業支援をすべきです。全国的に「小規模工事希望者登録制度」が広がっています。新市での検討はどうか。

**答** 旧町の交通システムを生かしながら、コミュニティーバスを一元化したい。長続きする制度内容とするために、具体的に協議会で検討します。

**問** 朝来市外出支援サービス事業者登録制度を導入して公平公正な営業支援をすべきです。全国的に「小規模工事希望者登録制度」が広がっています。新市での検討はどうか。

**答** 兵庫県下でも導入している自治体があるので、今後調査、検討します。貸付利息が0%融資は無理です。現利息での利用をお願いしたい。

## 交通手段の確保は、 最重要課題



藤原 敏信



▲福祉タクシーは市民に必要な「足」です。

最高2・35%です。不況の中、0%で支援すべきではないですか。

# 一般質問

問 高齢者は、"歩く図書館"とも言われ、知識、知恵を大切にしてほしい。また施策の実施にあたっては、高齢者一人一人に即し、住民流事業を行い、行政の押し付けにならない配

## ○高齢者福祉政策のあり方



▲梁瀬病院。地域医療の一層の充実が課題です。

算は当然出てくる。これは効果的に市民の皆さんのが福祉向上のために活用していく。市民が受益を享受するか、料金を安くするかの選択も市民に聞いていただく必要がある。

答 合併により余る予

「合併」という大きな変化への道を選択した市民に対し、実感できる成果、将来への夢を与える事が必

要だ。財政の厳しさを訴える事も、行財政改革を推進する事も行政として当然の責務である。

## 市民に夢を! —合併の成果と 課題を明確に—

福山 勝



問 財政の

優先課題として対応すると共に、市民の皆さんも疾病、介護をする前段、発生の抑止に取り組んでいただきたい。

慮が必要だ。

答 高齢者施策は、新市の主要施策、优先課題として対応すると共に、市民の皆さんも疾病、介護をする前段、発生の抑止に取り組んでいただきたい。

## ○2つの病院の役割

答 開業医と病院の役割と連携、最大の課題は医師不足。充足のため努力する。

問 地域医療における病院の役割、外来患者の減少の実態をふまえ市長の考えは。

## コミュニティーバスの導入について

吉田富郎



## 導入について

問 市民生活の向上と商業をはじめ市の活性化を目的として、コミュニティーバスの導入の検討とあるが、検討協議会の設立と委員は、また導入時期はいつごろの予定ですか。

答 検討協議会の設置は8月後半から9月になると思います。

委員は14名とオブザーバー1名で各市民層からとバス事業者、国土交通省の県陸運部といったところになる予定です。

導入時期は協議会で実施計画を確定し19年1月ごろ試行を行い、平成20年度から本格運行が出来るようになります。

この制度は課題も多く問題はバスサービスをしたあと住民のみなさんが根気よく協力を維持して行けるかが重要です。日がたつにつれて利用度が落ちることのない制度にと考えています。



▲乗客の少ない路線バス

答 全地域で相当な土砂が堆積している実情です。

問 昨年の台風で河川が荒らされ土砂が堆積しているが撤去出来ないですか。

河床調査を行い緊急度の高いところから土砂の除去を進めています。条件整備をしながら順次計画をしていきます。

# 一般質問

## 男女共同参画社会、女性施策、教育について

佐藤 勝

問 200

0年男女共同参画社会基本計画が決定され、

今年はその見直しの時

期を迎える。

朝来市の達成状況と参

画の遅れて

いる分野は。



24・4%で  
女性は15名  
中性85名で  
行政職は3名  
49名中女性  
501名中

4名で30・  
7%。一般  
職員数

要である。新市がダイナミックな活動を展開していくため、組織の維持再構築等のためにリーダーの確保が必要である。

問 新教育長の信条は。

答 自分に課せられた責務を肝に銘じながら市長の掲げた自考自行、共助共創の精神を教育に生かし学校教育では地域の教育活動への参画と協働を推進し安全安心な教育環境作りに努め開かれた学校作りに取り組む。

問 パソコン、インターネット、携帯電話など子供への影響は。

答 情報機器のトラブルに巻き込まれない環境作りと直接体験不足による心身の健康に対する情報化の影の部分に対する理解を深めていきたい。



▲小学校のコンピュータ教室

## 観光問題と風力発電について

能見 勇八郎

問

南但馬歴史・文化ミュージアム構想はかなり具体的に前進しているが、今後の運営計画等はどうか。

鉱石の道構想では昨年観光事業化計画が策定され、今年は事業化とい

うことになるが、世界に誇る産業遺産として、欧米にあるように世界遺産への登録を目指すのがよいと考えるが、市長の見解を伺いたい。

答 古代の古墳群、中世の竹田城、近世の生野銀山、近代の多々良木ダムを拠点として、別個ではなく、全体としてトータルに鉱石の道、南但馬歴史・文化ミュージアム構想を推進して行く必要があると考える。

問 クリーン・エナジー・ファクトリーと工コ・パワー2社の段ヶ峰における風力発電の詳細な事業計画は。

答 クリーン・エナジー・ファクトリーは出力25000KWを12基、計3万KW、風車の最大高129m、総事業費72億円、工期は17年11月から19年9月、建設地は板原区。工コ・パワーは出力15000KWを10基、計1万5千KW、風車の最大高10



▲生野銀山トロッコ道の遺構

# 一般質問

問 民間会社が計画している風力発電施設を子供たちへの環境教育に結びつけること、観光客を誘致する、グリーンツーリズムのメニューとして活用すべきではないか。

答 分権社会実現のためのシステム検討懇話会を早速に設置する。市民に開かれ身近で便利な役所を目指して支所の一層の充実をはかる。

のか。現地解決型、総合支所として、どのように支所を機能させるのか。

問 地域づくりに取り組む住民自治組織を、どのように創りあげるのか。

## 自治体の基礎システムについて

渕 本 稔



▲生野児童センター

問 民間会社が計画している風力発電施設を子供たちへの環境教育に結びつけること、観光客を誘致する、グリーンツーリズムのメニューとして活用すべきではないか。

答 単体としての観光協会も大事にしていきながら、今後は緩やかな連合体として一体化を図っていく。

問 観光協会の今後は。

答 合併後的一体感を醸成するため、事業提案、アイデアの募集を全職員に指示している。市民にもアイデア募集を計画している。

問 生野児童センターを基本に置きながら考える。和田山・生野高等学校。支援体制を一本化しようと検討している。

答 生野児童センターの幼稚園教育は、全国的に評価を受けている。どのように継続発展させるのか。市内2つの高校存続のため、県にどのよう働きかけていくのか。

問 総合計画を策定する際には、企画の段階から市民が参考すべき。

答 子供たちの環境教育を実現していく場として、体験の場としての活用、その延長線上でグリーンツーリズムは十分に検討に値する。



▲生野夏まつりのひとコマ

人と緑  
心ふれあう  
交流のまち  
嵯峨山 利郎



問 環境保全条例の制定の計画は。「人と緑」具体的施策は。

答 新市まちづくり計画の理念で、3万6千人の指標となる言葉。市民が郷土を愛し、夢を描く市民主役のまちづくりを進める。

問 旧4町の交流が大事と思うが。

答 制約も伴う条例だが、市民の共通の課題として今後条例の制定を進めていく必要がある。

問 17年度予算から長期的施策は。早期に総合計画を樹立し、朝来市の進むべき方向を定めたい。具体的には、平成18年度の後半に議会に上程を予定している。総合計画の策定には、英知を結集し、すばらしい計画に作り上げていきたい。

## ケーブルテレビ問題等

中島 渉



**問** 純余曲折しながら合併し、新市が発足した。ケーブルテレビ宅内工事は、届出のみで工事着手できるが、流合雜音問題や機器について支障はないのか。

**答** 申請書等提出を求めて審査し、適格と認めた56社が登録済み。

**問** 選挙後選票区設定を、旧町別にできないか。

**答** 公選法で市町村区域によることが定められている。例外規定で特別の事情があると認めるときに限り市町村の区域を数開票区に分けて設定できる規定。町村合併は例外になる。県に照会したが、基本的には、「一選挙区一開票区」が原則。

**問** オンリーワンの元氣ある町とは、旧朝来町のことか。

**答** 朝来町のみではなく、朝来市全体でのオンリーワンのまちづくりだ。



▲山城の郷（和田山町殿地内）

**問** 純余曲折しながら合併し、新市が発足した。ケーブルテレビ宅内工事は、届出のみで工事着手できるが、流合雜音問題や機器について支障はないのか。

**問** 山城の郷事業は、失敗できない事業。知恵を集めて振興策を練らなければならぬ。16年度事業でグラウンドゴルフ場、複合遊具、自然散策路が整備された。情勢を見ながら8月上旬から開放していく予定だ。

新市まちづくりの  
具体策について

金山 正明

## ○行政改革の取り組みの方策は

**問** 行政のスリム化、財政基盤の充実強化等は、住民の期待するところである。どのように取り組むか。

**答** 総務省発表の行革の指針をもとに朝来市にふさわしい行財政大綱の策定を平成18年度に実施計画する。平成19年度予算に、その内容を反映させる。行政評価システムを導入し事務事業の見直し、定員管理の適正等具体的項目を検証していく。



▲播但線を走る特急「はまかぜ」

**問** 多くの市民が、強く要望しているJR播但線電化高速化及び鉄道の利便性向上への取り組みの具体策は。協会を通じて、JRや県に働きかけていく。

**答** JR播但線は、重要な役割を担っており、今後、電化促進期成同盟会を通じて、JRや県に働きかけていく。

## ○JR播但線電化高速化の促進を

○南但ごみ処理整備事業  
の進捗状況

**問** 進捗状況と今後の取り組みは。

**答** 処理方式は、最終結論に達していない。住民代表と行政及び学識者からなる「南但ごみ処理計画検討委員会」等で検討する。並行して、事業説明会、周辺地区の共通課題や問題点について調整協議する「周辺地区連絡委員会」を組織する。

## ○その他の質問事項

「ミユーニティーバスの導入、女性百人委員会、すぐやる担当、朝来市スポーツクラブ21

# 一般質問

問 市民が安心して暮らせる安全なまちづくりのための団員の確保に不安がないように行政の積極的な対応を。

答 消防団の審議会を設置し、現在の定員、組織、体制は維持したい。

## ○消防団の組織について



▲工事中の曲り尾橋（和田山町和田山）

の軽減による支援、小学6年生までの医療費を助成、軽度の介護者への重点的対応にあたる。

答 保育料

校則のあり方、家庭の役割についての位置づけは。スクールカウンセラーや精神科医による活動を広げてはどうか。

答 学校長を中心とし、校則の適正な運用や、見直しを図っている。スクールカウンセラーや精神科医による活動を広げてはどうか。

問 合併に伴い、夫婦親子など親族内で同一職場という状況が生じている、現状と今後の基本的な対応は。

答 職員の中に29組の夫婦と3組の親子が存在する。うち合併によるものは12組の夫婦と3組の親子である。

## ○暮らしやすい共生社会の実現を



## 暮らしやすい共生社会の実現を

山本 正之

問 児童手当のアップ、子育ての負担を軽くするための制度つくりが必要では。

答 結婚の奨励、仲人制度への対応策は。高齢福祉施設の整備、充実を。

度つくりが必要では。

会の対応策について

## ○少子高齢化社会の対応策について

橋をはさんで多くの公共施設があり、不便を強いられている現状を考え、一日も早く通行が出来るよう早期の完成を。

答 出水期の工事は避けて工程を組んでいる。事業自体は3カ年計画の整備で進めている。

## ○子供の人格形成について

答 保育料の軽減による支援、小学6年生までの医療費を助成、軽度の介護者への重点的対応にあたる。

問 平成15年度決算の人員費総額に対する住民1人当たりの負担額は、市全体で12万2千円である。今年度予算における人員費総額、1人当たりの負担額の推移について尋ねる。

答 合併後の予算においては、一般職473人の人員費総額が36億2千180万円で、住民1人当たりの職員人件費は10万1千200円となっている。

問 「調整手当」について、特別職について不支給にすべきでは。

答 現行法上妥当と判断している。

問 教育長を受ける事に問題はないか。

答 最もふさわしいとは思っていないが、一生懸命やらせていただきたい。

## 合併の真の目的は行政のスリム化



安福英則

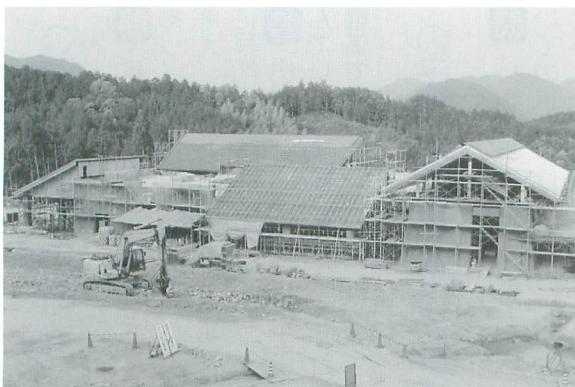


▲朝来市誕生記念式典（7月17日）

**問** 障害者福祉長期計画策定には、障害者が参画し意見を述べられ、また若い軽度障害者の就職支援にパソコンの技術習得事業などの考え方。

**問** 子育て支援対策の充実は、戦後自由民主主義・社会主義を取り違え、個人主義・利己主義になり自分さえよければよいが横行し殺伐な世の中となっており幼少時代にいたわり、助け合う心を養う子育て支援が大切。答 ご意見もつともで重点的に取り組む。

**問** 朝来市地域福祉計画策定準備の地域は国から見たときの考え方で、朝来市福祉計画でありその中とを考えるが。  
**答** 福祉法に基づく表現であるがお説の通り名称にこだわらず朝来市全域の福祉計画策定とと考え準備を進める。



▲整備中の埋蔵文化財センター（山東町大月地内）

**問** 幼児へのフッ化物洗口（フッ素水溶液でのうがい）を県の指導で実施しようとする動きがあるが現状はどう。国等情勢を判断しながら対応したい。

### ○フッ化物洗口の教育現場導入は必要か。

**答** 幼児の歯の健康づくりは各家庭にゆだねられているが予供自身、保護者の健康意識を高めるためにフッ化物洗口が必要と考えている。虫歯の予防効果も優れていると考えてい

## 市政運営方針の 福祉・観光・教育について

岡田和隆



**問** 朝来市地域福祉計画策定準備の地域は国から見たときの考え方で、朝来市福祉計画でありその中とを考えるが。

**答** 観光コースの設定は生野・神子畑の鉱山コース。生野義挙・竹田城・茶すり山等歴史探訪、自然天然の緑と安らぎの温泉コース等大勢の人達が何回も来てもらえるコース設定を。多々良木発電所・生野風力発電も有効活用し南但馬歴史ミュージアム計画具体化に合せた設定と思う。

**問** 兩親教育インストラクター制度導入は私が生みの親である。乳幼児からしてはならないこと、犯してはいけない躾教育とともに学ぶ場にせよ。

**答** 非常に重要と認識し取り組む。

**問** 職員の生活は保障されなければならぬが、人事院規則で無支給地となっているのに調整手当5%の支給は、リストラ、失業、自殺等の相次ぐ民間を考慮すると住民から理解されないのでないか。財政改革は合併の目的ではなかつたか。

**答** 町村会の準則にのつとり条例化して支給しているが報酬が仕事に適応しているか検証しながら自己改革をやっていかなければならないと思う。国等情勢を判断しながら対応したい。



▲フッ素入り歯みがきとキシリトールの製品

**問** フッ化物洗口は補助行為で歯磨きは必要。子供、保護者が効果を過大認識して歯磨きしなくても大丈夫との判断をすることも考えられ教育の基本体系が崩れないか。フッ素は飲み込むと毒性が強く、骨や脳に悪影響を与えることも判つており薬葉に属する。教師に管理と医療行為に近い責任が付き負担がかかることにならないか。

**答** 保護者等の理解を得ることが前提であり、適切な指導者と歯科医師のアドバイスを踏まえて対応したい。

## 行財政改革、フッ化物洗口

日下茂



行財政改革、フッ化物洗口

# 一般質問

答 現行制度下、最大限の施設整備を努力するが、大変厳しい財政状況

問 整備率とか、国県に金がないことを理由に増設しないのは、入所でられる仕組みを作らないとやつてない。



▲あさがおホール（新井）



▲兵庫県和田山庁舎の活用を

答 合併協の結論の方向で進めたい。化の象徴的施設でアクセスも重要。

問 整備率とか、国県に金がないことを理由に増設しないのは、入所でできないと「家庭崩壊を起こす」と心配する人たちには納得できない理由。市民の強い願いを拒否することは許せない。

## ○新庁舎は現市役所敷地の活用を

問 枚田小や大蔵小は早急な耐震工事が必要。和中の改築も課題に上がる。学校以外にも待ったなしの事業は多い。優先事業や今の財政状況を考えれば、莫大な費用をかけて新庁舎建設用地を求めるのでなく、現市役所敷地の有効活用を図り、合せて

問 特別養護老人ホームに入りたくて待っている人は、その対策はどうか。

## 「介護保険あって介護なし」にするな

梶本刃朗



## 「介護保険あって介護なし」にするな

梶本刃朗

問 要支援・要介護等軽度の人たちを保険からはずす制度に変え、家事援助を減らし、介護予防に筋肉トレーニングをするとか言われています。家事援助を奪い取るようなもの。家事援助は必要と思うが。

答 食事指導等をして体の機能回復・機能維持のために実施、予防介護として役立つと思います。これも制度を維持する意味から大事なことであると考えます。

答 入所を待つ人は265名。特養の増設は、但馬地域は整備率が相当充足されているので、特養をつくる優先度が低いと考えている。施設でも在宅でも同じサービスが受けられる仕組みを作らないとやつてない。

問 上昇し、財政難となっているが、その原因は何か。  
答 国の制度改革による交付税等の経常一般財源の減少が原因だ。

問 答弁に反し、経常一般財源収入は横ばいだ。最大の原因是これまでの過大な借金による公債費の増大だ。財政を苦しくした原因である借金に頼ったまちづくりを今後どう変えていくのか。

問 起債による社会資本整備が将来住民の受益につながる。逆に言えば将来の負担が少ないということ。隣接市に比べまだ健全だ。

## 借金に頼ったまちづくりからの転換を

岡田和之



下にありご理解を。

答 意見として聞くが、庁舎は一体

化の象徴的施設でアクセスも重要。

## 財政基盤の強化・充実について

大垣 条太郎



**答** これからは、厳しい財政運営が強いられ、従つて、今広げられていくウイング予算全体を見直して、支出を制し、少額節減を積み上げながら、財源確保が必要と思われます。財源に結びつくのは、やはり人間で、雇用の環境・教育・福祉の環境、会員本の整備等が、財源に結びつく早道と考えており、女性も一所懸命頑張って頂き、夢と希望のある市に進めたいと考えております。



▲行政改革推進課。今後の取り組みを期待します。

県は三位一體化による痛み分け等で、市の財政収入増は見込めない中で、財政基盤の強化・充実をどう、図る所存か伺う。

しかし、国で一般・特別会計で総額約500億円の負債が提示されている。

### ○市長公約の取組み姿勢を伺う

**問** 市長選の時、5項目を掲げて当選されたが、その実行について、市長の姿勢を問う。

**答** 任期4年と短い期間ですが、公約の実現に向けて、万全を期して、取組んで参りたいと考えています。予算的に多寡はございますが、将来に對して自指し、仕組みをつくりている中で、全般的に公約した事が展開できると思っていますので、いろいろな意味で、議員・市民の皆さんの知恵やご指導、及びご協力をお願いします。

**問** 行政の新しい課題として検討します。

**答** 行政の新しい課題として検討します。

**問** 地球温暖化の現状を、既に危機的な状況として認識している市民が多い中で、温暖化防止にどう取り組み、どう参加したら良いのかと、お考えの方も多いと思います。

現計予算の、1戸20万円を限度とした50戸分の補助事業は継続しつつも、一方で不特定多数の市民からの資金参加の下に、(売電代を返済金に充当)市内の最適地に市民参加型、大型太陽光発電システムの建設は考えられないですか。

**答** 大変建設的な提言で拝聴に値する意見です。採算性の面では風力発電が少し上位にあると思いますが、太陽光発電に市債とか直接市民から資金供与を得て、市民参加型の事業の発想は面白いと思います。

市債の発行も制度上出来ないわけではなく、これから行政の新しい課題として十分に検討をする必要が

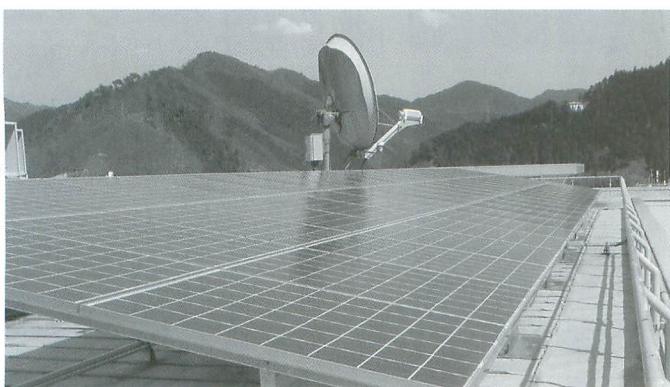
## 市政運営方針を問う



岡林史郎

### ○その他の質問事項

上下水道の整備統合の具体的構想、JR播但線電化実現の見通し、防災行政無線の全市整備の時期、道の駅さんとうの果たす役割



▲朝来庁舎の太陽光発電システム

# 一般質問

**問** 議会は、市政の最も集中、凝縮した場です。「傍聴席をお茶の間まで」広げるため、旧町のケーブルテレビを行なう

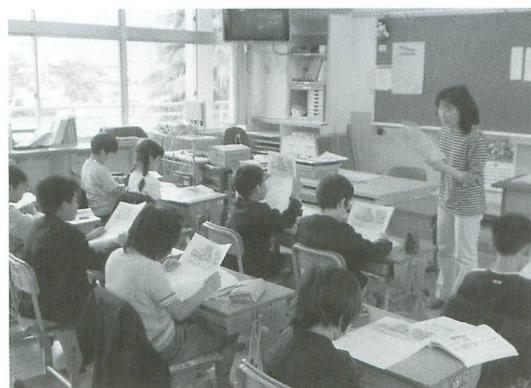
**答** やっぱり応分の受益者の負担、責任と分担は必要。

小泉内閣は「聖域なき改革」として、「構造改革」で国民に痛みばかり押し付けています。この意味から、市民に一方的に痛みを押し付けるようなことはもうこれ以上しないと言えますか。



## 議会中継の改善と30人以下学級を

鈴木 逸朗



▲30人以下学級の授業風景

**問** 重要な情報公開をするツール。現状は物理的に難しい。今後議会の担当委員会と協議し、進めたい。

**問** 1年生35人学級を担当した教師は、97%が2年生などへの拡大を要望しています。30人以下学級への取り組みと決意を聞かせて下さい。

**答** 少人数で行われる授業はすばらしい。ただ何人が正しいのか教育効果の勉強と、経費面の検討が必要。

**問** 新市まちづくり総合計画を策定し、地域防災計画を確立する。また住民の皆さんと協議をしながら、優先度を付けて採択していく



▲台風災害跡の自治活動

**問** 市政方針の「国」の指針を参考にしながら行政全般にわたって検証を行う

に不安を感じます。同

じような言葉で、県は投資的事業を借錢してまで従来額を確保しながら福祉医療改悪などを痛みを県民に押し付けています。また、

レビ議会中継の基準は、「①すべての本会議の生中継放送。②その録画中継放送。③ダイジエスト編集放送」でした。この基準に近づけるため、いつから改善されますか。



## 災害復旧状況と特養入所待機者対策について

丸尾行子

### ○昨秋の23号台風被害について

**問** 入所待機者の具体的対策について

**問** 今日もなお災害の傷跡は至るところに生々しく残され、見る人の心を痛め、不安を募らせてているのが現状ですが、復旧事業が現在進行形の中で、今後市民の安全・快適環境の町作りをどう実現していくのか、具体的対策をお聞きします。又復旧作業においては個人、自治会、行政と一緒に分かれますが、個人、自治会で復旧したものにおいては行政として支援が弱かったのではないかと思う。市民の自主防衛であり、できる限りの支援をしていただきたい。

**答** 24時間在宅のケアシステム等、在宅支援を重点的に整備して待機者を減らしていく。

**問** 介護度5の人が入所申し込みしたところ、2年待ちと言われました。原因の一つに複数の施設申し込みがあるとの事ですが、複数の施設に申し込みなくていい対策をどのように講じていくのか具体的にお答えいただきたい。合併して3ヵ月、市民サービスは低下しております。まだ3ヵ月であり、ある程度は我慢しますが、災害防止と福祉サービスの低下は許しません。

## 議会の動き

## 4月

- 6日 4月臨時会(初日)  
 13 近畿市議会議長会総会(三田市)  
 14 4月臨時会(第2日)  
 15 4月臨時会(第3日)  
 議員全員協議会  
 18 4月臨時会(第4日)  
 兵庫県市議会議長会総会(芦屋市)  
 19 4月臨時会(第5日)  
 22 4月臨時会(最終日)  
 25 議会広報特別委員会  
 26 調整会議(正副議長・委員長)  
 文教民生常任委員会  
 産業建設常任委員会  
 27 議会運営委員会・総務常任委員会  
 28 播但市議会議長会総会(相生市)

## 5月

- 11日 議会運営委員会  
 12 文教民生常任委員会  
 13 産業建設常任委員会  
 16 総務常任委員会  
 17 議会運営委員会  
 18 産業建設常任委員会  
 19 文教民生常任委員会  
 20 全国鉱山所在市町村議長会総会(東京)  
 23 5月臨時会  
 25 全国市議会議長会総会(東京都)  
 27 南但広域行政事務組合議会  
 30 総務常任委員会

## 6月

- 3日 議会運営委員会  
 7 議会運営委員会  
 9 議員全員協議会・議会広報特別委員会  
 10 南但老人ホーム一部事務組合議会  
 議会広報特別委員会  
 16 6月定例会(初日)  
 17 6月定例会(第2日)  
 20 6月定例会(第3日)  
 21 6月定例会(第4日)  
 議員全員協議会  
 23 文教民生常任委員会  
 24 6月定例会(第5日)  
 27 6月定例会(第6日)  
 28 6月定例会(第7日)  
 29 6月定例会(第8日)  
 30 総務常任委員会・文教民生常任委員会

## 7月

- 1日 総務常任委員会・産業建設常任委員会  
 4 総務常任委員会  
 5 文教民生常任委員会  
 6 産業建設常任委員会  
 6 文教民生常任委員会  
 7 産業建設常任委員会  
 7 総務常任委員会  
 7～8 全国森林環境・水資源税創設促進  
 議員連盟定期総会(東京都昭島市)  
 公立豊岡病院組合議会  
 11 6月定例会(最終日)・議員全員協議会  
 12 播但市議会議長会研修(宮崎市)  
 13～14 議会広報特別委員会

## 意見書を提出しました

請願の採択に伴い、意見書2件を国会、関係省庁へ提出しました。  
 意見書の名称と要求事項は、次のとおりです。

## ■義務教育費国庫負担制度の堅持

## に関する件を求める意見書

## 【要求事項】

義務教育費国庫負担制度を堅持し、学校事務職員、栄養職員並びに教員を同制度の対象から除外しないこと。

## ■30人以下学級の実現に関する件を求める意見書

## 【要求事項】

- 30人以下学級を、国の負担・責任で全国一斉に実施すること。
- 次期「教職員定数配置改善計画」を早期に策定すること。

## 第2回臨時会

5月23日

【固定資産評価審査委員】	桐山 徹郎(生野町口銀谷) 古屋敷和也(和田山町立ノ原) 小山 友一(山東町大月) 松原ますみ(山東町和賀)
【監査委員】	山田 和幸(生野町真弓) 長野 徳雄(和田山町内海) 西垣 悅男(山東町粟鹿) 椿野 昌(羽渕)
【教育委員】	田中 敏昭(和田山町高田) 藤井 新(和田山町林垣) 椿野 康雄(立野)
【収入役】	田中 敏昭(和田山町高田) 藤井 新(和田山町林垣) 椿野 康雄(立野)
【選挙管理委員会委員】	谷藤 法央(生野町口銀谷) 戸田 幸男(和田山町寺谷) 藤本 泰郎(山東町与布士) 椿野 美奈子(新井)
【選挙管理委員会補充員】	藤原 久雄(山東町柴) 安東 政士(生野町口銀谷) 森田 篠岡 巖(和田山町市御堂) 龍司(澤)

## 9月定例会の予告

8月31日(水) 議案審議(初日)

9月2日(金) 予備日

14日(水)	一般質問	※ケーブルテレビで録画放送されます。
15日(木)	一般質問	
16日(金)	一般質問	

20日(火) 予備日

29日(木) 議案審議(最終日)

■お問合せは議会事務局へ

TEL 672-6129